

「課題名：小児ブスルファン投与患者の血中濃度評価とそれに影響を及ぼす
因子の探索」について

○ 研究の意義・目的

ブスルファンを投与している小児患者において、血中濃度に及ぼす検査値や条件を明らかにし、安全で有効なブスルファンの投与法を確立するためにこの研究を計画しました。

○ 研究対象者

2009年3月から2025年3月までに、広島大学病院小児科でブスルファンを投与された患者さんを対象とします。

○ 研究方法

本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。

カルテから転記する内容は年齢、性別、体重、ブスルファンの投与量、血中濃度（血中濃度を測定している患者）、薬物動態学的パラメーター、血液検査データ（血清クレアチニン、AST、ALT等）です（個人が特定出来る情報は転記しません）。

○ 研究期間

2016年 月（委員会承認後）～ 2026年3月31日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりする等のご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

.....
お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

TEL : 082-257-5574

広島大学病院薬剤部 教授 松尾 裕彰（研究責任者）

助教 埴越 崇範（研究担当者）